
「第2次徳島市地球温暖化対策推進計画」の策定に向けた 市民アンケート調査へのご協力をお願い

春寒の候、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

また、日頃は本市の環境行政にご協力をいただき誠にありがとうございます。

さて、徳島市では平成19年3月に徳島市地球温暖化対策推進計画を策定し、徳島市域からの温室効果ガス排出量削減に向けて、様々な施策を推進していますが、このたび、計画期間（平成24年度まで）が終了するため、新たな地球温暖化防止に向けた計画の策定作業を進めております。

このアンケート調査は、市民の皆様への地球温暖化に関するご意見などをお聞きし、新たな計画に反映させることを目的に実施するものです。

つきましては、皆様方にはお忙しい中、誠にお手数ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

平成25年2月
徳島市長 原 秀樹

【調査票の記入にあたって】

- このアンケート調査は、市内にお住まいの20歳以上の方から性別、年齢などを考慮し、無作為抽出した1,000人の方にお送りしています。
- 回答は、宛て名のご本人がご記入ください。なお、ご本人が回答できない場合はご家族の方がご記入いただいても構いません。
- アンケート調査票に直接記入していただき、2月22日(金)までに、同封の返信用封筒に入れてご投函ください。(切手は必要ありません)

●個人情報の取り扱い

回答にお名前のご記入は必要ありません。

アンケート調査の回答は、すべて統計的に処理し、調査票自体が公になることはありません。また、本調査の目的以外には一切使用いたしませんので、ありのままをご記入ください。

【アンケート調査についてのお問い合わせ先】

□徳島市市民環境部環境保全課 担当：矢野

TEL：621-5213 E-Mail：kankyo_hozen@city.tokushima.lg.jp

徳島市地球温暖化対策推進計画の内容及び計画に基づく取組みの実施状況については徳島市ホームページの環境保全課のページで御覧になれます。

(URL) http://www.city.tokushima.tokushima.jp/kankyo_hozen/index.html

また、裏面に地球温暖化についての説明がございますので、ご覧ください。

■地球温暖化についての説明

地球温暖化って何？

地球にふりそそぐ太陽の光は、地球表面を温めています。また地球も熱を宇宙に放出していますが、大気中には、この出て行く熱の一部を吸収し、地球を温室のように温かく保ってくれる二酸化炭素、メタンや一酸化二窒素などの温室効果ガスと呼ばれる気体があります。

ところが、この温室効果ガス、特に二酸化炭素が増え続けて、大気中に熱がこもり、気温がどんどん上がっていくことを地球温暖化といいます。

その原因は？

二酸化炭素は、石油や石炭を燃やすと発生するガスです。私たちが普段、使っている電気の多くは、石油、石炭を燃やす火力発電所で作られています。電気やガソリンなどのエネルギーを大量に使うことが二酸化炭素の発生につながり、地球温暖化が進む原因となっています。

温暖化が進むとどうなるの？

地球温暖化は、異常気象を引き起こすことになり、私たちの生活にも関係してきます。

①気温の上昇

気温が35℃を超えると、熱中症にかかる危険があります。温暖化の影響で夏の気温が上昇すると、暑い夜が増えることになり、熱中症にかかる人が増える可能性があります。



②海面水位が高くなる

気温が上がると山や大陸の氷が溶けだし、海水の量が増えるとともに、熱膨張で海水の体積が増え、海面が上昇します。その結果、高波の影響や浸水による被害が発生しやすくなります。



③農作物の被害

気温が上がると、害虫が増えたり、これまで作っていた作物の気温に適さなくなったりして、収穫できる量が少なくなります。



■温室効果ガスの量がちょうどよい場合



■温室効果ガスの量が多すぎる場合



出典：全国地球温暖化防止活動センター

温室効果ガスの排出量はどれくらい？

日本は、温室効果ガスの排出量について平成20年度～平成24年度の5年間で平成2年度と比較して6%削減することを国際的な取り決めである京都議定書で約束しています。しかしながら、平成23年度の排出量（速報値）は13億700万トンで、平成2年度と比較すると3.6%の増加となっています。（森林が吸収する量や国同士での排出量取引などを含めると目標は達成できる見込み）

なお、今後の目標については「平成32年度に平成2年度と比較して25%削減」を表明していましたが、平成24年9月に政府が発表した「革新的エネルギー・環境戦略」では、現在、考えられる取り組みを全て実施した場合で、5～9%の削減になるとされています。

温暖化を防止するには？

日本が排出する温室効果ガスの約95%は二酸化炭素です。そのほとんどがエネルギーを作る際に排出されています。

地球温暖化防止のためには、二酸化炭素の排出をできる限り減らすことが必要となり、節電や節水・ごみの減量などエネルギーや資源の無駄使いを止めるとともに、太陽光発電などの自然エネルギーを有効に利用していくことが重要です。また、二酸化炭素を吸収する植物を増やす緑化も地球温暖化防止に有効な手段の一つになります。



2 地球温暖化に関する情報についておたずねします。

問 7 地球温暖化問題について、どのくらいの関心をお持ちですか。あなたの考えに最も近いものを1つ選んで○をつけてください。

1. とても関心がある。
2. どちらかといえば関心がある。
3. どちらかといえば関心がない。
4. 全く関心がない。
5. その他 ()

問 8 あなたは地球温暖化問題の中では、どのようなことに関心がありますか。あてはまるものを全て選んで○をつけてください。

1. 地球温暖化の現状・原因・影響
2. 地球温暖化の防止に向けてできること（家庭での取り組み）
3. 地球温暖化の防止につながる商品・機器
4. 地球温暖化の防止に向けた国や自治体の取り組み
5. 地球温暖化の防止に関するイベント（講演会や学習会、パネル展示など）
6. その他 ()

問 9 個人の日常生活での地球温暖化防止の取り組みについてどのようにお考えですか。あなたの考えに最も近いものを1つ選んで○をつけてください。

1. 今より不便になり、費用がかかっても積極的に取り組みを行う必要がある
2. 費用がかかっても、不便にならない範囲で取り組みを実施すればよい
3. 不便になっても、費用がかからない範囲で取り組みを実施すればよい
4. 不便になるのも費用もかけたくないの、取り組みを行う必要はない
5. その他 ()

問 10 あなたは地球温暖化に関する情報を普段、どこから得ていますか。あてはまるものを全て選んで○をつけてください。

1. テレビ・ラジオ
2. 新聞
3. 雑誌・書籍
4. インターネット
5. 家族・友人
6. 職場・学校
7. 町内会など地域の集り
8. 講演・研修
9. 行政の広報
10. その他 ()

3 地球温暖化防止に向けた取り組みについておたずねします。

問 11 あなたが日頃、生活の中で地球温暖化防止のために配慮している取り組みはありますか。それぞれの項目についてあてはまるものを1つ選んで○をつけてください。

	現在している		現在していない		
	常に している 実行	時々 している 実行	今 後 実 行 し た い	今 後 考 え たい	今 後 も 実 行 し な い
(記入例) ○○○○の取り組み	1	②	3	4	5
1. 照明やテレビ、パソコン、ステレオ等のスイッチをこまめに消す	1	2	3	4	5
2. 長時間使用しない電気機器は主電源を切り、コンセントからプラグを抜く	1	2	3	4	5
3. エアコンは夏は高め(28℃)、冬は低め(20℃)で設定する	1	2	3	4	5
4. エアコンのフィルターを定期的に(2週間に1回程度)掃除する	1	2	3	4	5
5. 冷房の抑制のため、窓にすだれ(よしず)や緑のカーテン(ゴーヤやアサガオなどのつる性植物で覆う)を設置する	1	2	3	4	5
6. 冷蔵庫の開け閉めは出来るだけ少なく、また短時間にする	1	2	3	4	5
7. 冷蔵庫、テレビ、エアコンなどの電気製品は省エネルギー性能の高い製品を選ぶ	1	2	3	4	5
8. 環境家計簿などを使って、家庭でのエネルギー使用量を把握し、省エネ効果の確認を行う	1	2	3	4	5
9. 近くであれば徒歩や自転車にし、マイカーの使用を控える	1	2	3	4	5
10. 通勤や買い物などはマイカーを控え、自転車や JR・バス等の公共交通機関を利用する	1	2	3	4	5
11. 自動車を利用するときは、アイドリングストップや不要な荷物を載せないなどのエコドライブを実践する	1	2	3	4	5
12. 自動車を購入・利用する際は、低燃費車、ハイブリッド車などのエコカーを選ぶ	1	2	3	4	5
13. 詰め替えや再生材料を使った商品、環境に配慮した製品を購入するグリーン購入を行う	1	2	3	4	5
14. 買い物袋を持参し、レジ袋や過剰な包装を断る	1	2	3	4	5
15. 有機肥料や減農薬で栽培された農産物や地元で採れた食材を優先的に購入し、消費する	1	2	3	4	5
16. 生け垣や庭木を植栽するなど、家の周りの緑化を行う	1	2	3	4	5
17. 県産材で建てられた住宅や製品を利用する	1	2	3	4	5
18. 環境にちなんだ行事や学習会、ボランティア活動に積極的に参加する	1	2	3	4	5

問 12 あなたのお宅では、地球温暖化防止につながる省エネルギーや自然エネルギーに関する設備を導入していますか。それぞれの項目についてあてはまるものを 1 つ選んで○をつけてください。

また、「導入する予定なし」と回答された場合は、その理由を
下表の 1～7 から 1 つ選んで、番号を記入してください。



設備名	既に導入している	今後、導入予定	導入してみたい	導入の予定なし	理由
(記入例) ○○○○○	1	2	3	④	2
1. 太陽光発電	1	2	3	4	
2. 太陽熱温水器	1	2	3	4	
3. CO ₂ 冷媒ヒートポンプ式給湯器 (エコキュート等)	1	2	3	4	
4. 潜熱回収型給湯器 (エコジョーズ等)	1	2	3	4	
5. 家庭用コージェネレーション (エコウィル等)	1	2	3	4	
6. ペアガラス・複層ガラス	1	2	3	4	
7. ハイブリッド自動車	1	2	3	4	
8. 電気自動車	1	2	3	4	
9. LED 照明	1	2	3	4	

※「導入の予定なし」を選択した場合、次の理由番号(1～7)を記入してください。



1	費用負担が大きい	2	現在の住宅には導入できない
3	効果があるか疑問がある	4	機器の性能に不安がある
5	情報が無い(よく知らない)	6	必要性を感じない
7	特に理由はない		

問 13 地球温暖化防止に向けた省エネ行動の一つとして、古い家電機器を省エネタイプの新しい機器に買い替えることがあります。あなたの考えにあてはまるものを 1 つ選んで○をつけてください。

1.	地球温暖化防止に効果があるなら、買い替えたい
2.	毎月の電気料金が節約できるなら、買い替えたい
3.	エコポイントや補助金などがあり、安く購入できるなら買い替えたい
4.	まだ使用できるので、買い替える必要はない
5.	分からない・その他 ()

問 14 節電は地球温暖化防止に向けた取り組みの一つですが、平成 24 年の夏（7 月～9 月）は電力不足が懸念されたことから、四国電力管内では、猛暑であった平成 22 年度と比較して 5～7%の節電要請が出されました。平成 24 年の夏の節電の取り組みについておたずねします。

①平成 24 年の夏の節電に取り組みましたか。あてはまるものを 1 つ選んで○をつけてください。

- | | |
|----------------|--------------|
| 1. 節電に取り組んだ | → ②にご回答ください。 |
| 2. 節電に取り組まなかった | → ③にご回答ください。 |

②「節電に取り組んだ」とご回答された方におたずねします。平成 24 年の夏の節電では、どのようなことに重点的に取り組みましたか。あてはまるものを全て選んで○をつけてください。

- | |
|--|
| 1. エアコンでの節電（設定温度を見直す、扇風機との併用、フィルターの清掃） |
| 2. 冷蔵庫での節電（設定温度の変更、詰め込みすぎない、開閉回数を減らす） |
| 3. テレビでの節電（明るさの調整、視聴時間の短縮） |
| 4. 照明での節電（こまめな消灯、LED 灯への変更） |
| 5. 炊飯器・電気ポットでの節電（つけっぱなしにしない） |
| 6. 待機電力の削減（家電本体の電源オフ、コンセントを抜く） |
| 7. 日差しの緩和（すだれ、よしずの設置、窓の外をゴーヤやアサガオなどのつる性の植物で覆う緑のカーテン） |
| 8. その他（ ） |

③「節電に取り組まなかった」とご回答された方におたずねします。平成 24 年の夏の節電に取り組まなかった理由は何ですか。あてはまるものを全て選んで○をつけてください。

- | |
|--|
| 1. 普段から取り組んでおり、節電の余地がないため |
| 2. もともと電気を使っている量が少ないため |
| 3. 健康上の問題があり、節電が困難であったため |
| 4. どのような取り組みをすれば、効果があるか分からなかったため |
| 5. 節電は手間がかかり、面倒だったため |
| 6. 個人が節電しても、効果が少ないため |
| 7. 節電しなくても電気は足りると思ったため |
| 8. その他（ ） |

4 これからの地球温暖化防止対策についておたずねします。

問 15 地球温暖化の原因となる温室効果ガスの削減目標（平成 32 年度）について、おたずねします。あなたは徳島市から排出される温室効果ガスについて、平成 2 年度と比較してどの程度、削減する目標が望ましいとお考えですか。あなたの考えに近いものを 1 つ選んで○をつけてください。

☞ 参考に「地球温暖化についての説明」をご覧ください。

1. 現在、考えられる取り組みを全て実施した場合の 5～9%削減を目指す
2. 現在の徳島市地球温暖化対策推進計画で掲げる 6%削減を維持する
3. 排出量取引など国と同じ取り組みを実施することは困難であるため、3%削減を目指す
4. 平成 2 年度と同程度（±0%）を維持することが望ましい
5. どの程度が望ましいか分からない
6. その他（)

問 16 地球温暖化対策として、徳島市では、これからどのような施策に力を入れていくべきだと思いますか。次の中から特に重点を置くべきとあなたが思うものを 5 つまで選んで○をつけてください。

1. 公共施設を中心とした自然エネルギーの率先導入
2. 市民、企業に対する自然エネルギー普及の積極的な PR
3. 省エネ機器や太陽光発電設備等の導入に対する補助金の交付
4. 断熱や夏の日射遮蔽など省エネ性能の高い省エネルギー住宅の普及促進
5. 地球温暖化に関する市民向けの情報提供や広報活動の推進
6. 学校や地域などで地球温暖化や省エネの方法に関する環境教育・環境学習の充実
7. 市民、市民団体などが行う地球温暖化防止活動への支援
8. 自転車ですりやすい環境の整備
9. 鉄道やバス等の公共交通機関の利便性の向上（自動車からの転換）
10. 二酸化炭素を吸収する森林の管理と育成の促進
11. 市街地の緑化の推進
12. ごみの減量化やリサイクルの推進
13. その他（)

問 17 地球温暖化防止に向けて工夫していることや家庭でできる取り組みについて提案がございましたら、ご記入ください。